

株式会社 明王化成



代表取締役
坂井 啓介

東京都
大田区仲池上
1-21-23

1969年(昭和44年)設立
TEL03-3755-4711

<http://www.meioukasei.co.jp>

超高速自動フープ・ インサート成形機を開発

部品メーカーでありながら、製造コストの削減を実現する画期的な射出成形機を開発したオンリーワン企業。

超高精度なコネクターを製造

インサート成形（金属と樹脂を同時に成形）を得意とするプラスチック射出成形業者である、株式会社明王化成は携帯電話、パソコン等電子機器のコネクターを製造。特に多機能化と微小化が著しい携帯電話において、開閉の稼動部分に使われるコネクターを当社が手掛ける。超高精度が要求される条件下で、月産100万個単位の部品の製造実績を有する。

柔軟な生産体制を構築

高度な射出成形技術を持ち、金型設計から製造まで一貫体制を整備し、他社との差別化を実現している当社へは、様々な受注が舞い込む。製品リサイクルの早い電子機器であれば、要求される生産体制も常に変化しなければならなかった。

独自の超高速自動フープ・インサート成形機を開発

そのため、自動機が成形機内部に盛り込まれたオペレーションの容易な高精度の成形機開発が必要となった。従来の自動インサートシステムは、射出成形機の外付けか、金型に装着した装置で、一製品に対して一システムで対応しており、製品を替える都度、成形機をストップさせ、複雑なオペレーションが不可欠であったが、当社が開発した超高速自動フープ・インサート成形機は自動機を内蔵させることで、従来の熟練オペレーターでなくとも安全かつスムーズに立ち上げることが可能になり、又、金属材を移送する動力を従来のエアシリンダーからリニアモーターに替えることにより移送速度精度を向上させ射出成形のサイクルタイムを3秒台の超高速を実現、高速高品質成形、多品種対応を可能にした。

外販にも進出

さらに特筆すべき点は、部品メーカーであった当社が上記成形機の外販を予定していることだ。部品製造を手掛けながら製造装置を外販する、インサート成形の分野においては株式会社明王化成だけである。

